



「腎臓機能障害のある方の 就業・生活支援の課題について」

2022年9月30日（金）

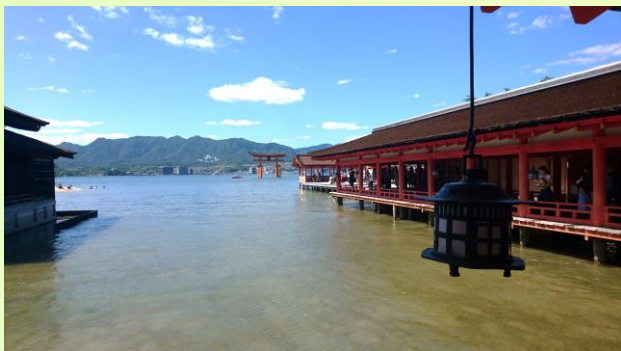
リハビリテーション・ケア合同研究大会 苫小牧 2022

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

生活支援担当者兼センター長

齋藤 ひとみ

よろしく願いいたします。



廿日市市 厳島神社



大竹市 工場夜景

令和4年9月 現在
廿日市市人口： 116,317人
大竹市人口： 26,193人
合計 142,510人



広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

あまのコミュニティーケアラザ LaLa2階



住所：広島県廿日市市串戸5丁目3-45
電話：0829-34-4717
FAX：0829-34-4718

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



医療法人ハートフル
HEARTFUL MEDICAL GROUP AMANO

地域のために 地域とともに

運営母体

医療法人ハートフル

(広島県廿日市市陽光台5-9)

～国・県から委託を受けて運営しています～

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



理事長 天野 純子



アマリハビリテーション病院



あまのクリニック

アマ/居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション
ハートフルステーションあまの



介護付有料老人ホーム
望海の里



介護付有料老人ホーム 児童発達支援センター
カーサミア おひさま

- 3階 高齢者デイサービス
- 2階 放課後等デイサービス
- 生活介護事業所
- 相談支援事業所
- 就業・生活支援センターもみじ
- 2階 企業主導型保育園

あまのコミュニティーケアプラザLaLa

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



本日の発表内容

『病気・障がいと仕事の両立支援は
多職種連携が必要不可欠』

〈事例報告〉

40代男性

慢性腎不全により人工透析を受けながら、治療と仕事を両立

障害者手帳は身体障害者手帳3級

(体幹機能障害5級、腎臓機能障害3級)

※日本には約32万人の透析患者がおり、国民の400人に1人に相当する。

近年の高齢化社会を反映しての糖尿病腎症および高血圧性腎硬化症の増加に伴い、現在も年1万人弱程度の割合で透析患者は増加している。約1,300万人の慢性腎臓病患者がいると推測されている。

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



●障害者就業・生活支援センターとは

平成14年、国の施策として

「障害者の雇用の促進等に関する法律」が改正され
障害者就業・生活支援センター事業が誕生した。

当センター

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじは
平成23年12月に開所した。

現在、スタッフ5名で約500人の登録者の支援を行っている。

全国に
338箇所設置
(令和4年4月現在)

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



●障害者就業・生活支援センターの役割

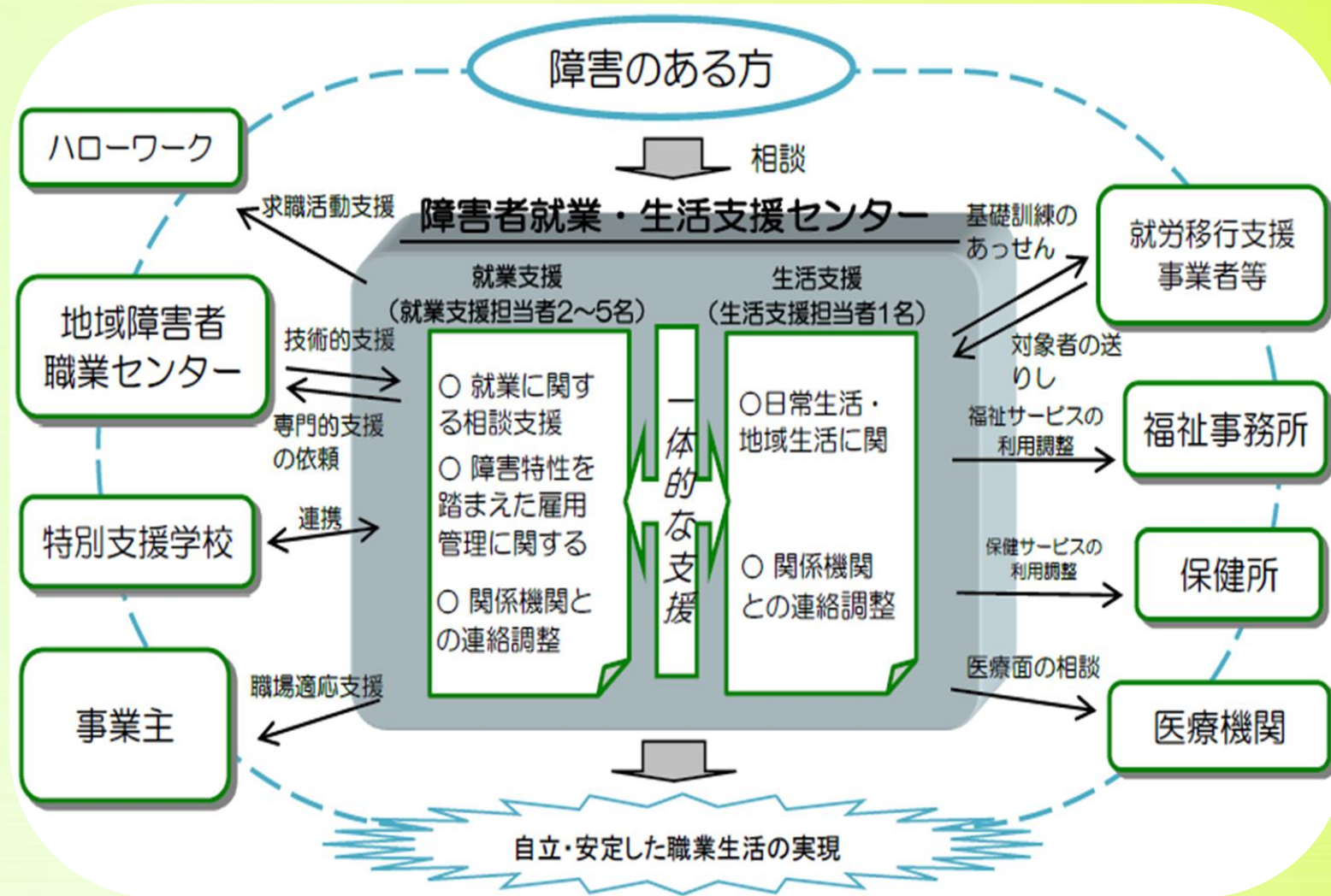
〈目的〉

- ・ 社会生活における自立を図るために、**医療、福祉、雇用、教育等の関係機関と連携**を図る。
- ・ **雇用の促進及び職業の安定を図る**ため、就業及びこれに伴う日常生活の支援を行う。

〈支援対象障害者の範囲〉

- ・ 知的障害者、身体障害者、精神障害者（発達障害、てんかんなどを含む）
- ・ 難病、高次脳機能障害、若年性認知症の方など
- ・ 近年では、生活困窮者の方の支援も…

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ





<40歳男性、Kさんとの出会い>

平成29年4月5日

1本の電話から始まりました。

A社の方より、「うちで働いている従業員が透析をするようになって週5日から週3日の就労になったが、ご飯が食べられないのか、どんどん痩せていっている。心配・・・。

生活面の支援はしてもらえますか？」

電話の後、A社を訪問。Kさんと初対面。



<Kさんの情報>

- A社での仕事
 - ・ 内装建材に関するカタログ(サンプル)貼り、月・水・金の週3日の就労
- 通院
 - ・ 火・木・土は透析
 - ・ 透析の後は身体の怠さが大きい
- Kさんの印象
 - ・ 小柄な方…
 - ・ 栄養のある食べ物を食べているのかな…
- 生活状況
 - ・ 購入したマンションで一人暮らし（実家は近くにある）
 - ・ 本人は「困ったことはない」と言う



<Kさんのマンションに訪問>

平成29年4月11日（初対面から1週間後）

●訪問してみて・・・

- ・3LDKのうち、2部屋には、趣味の「本」「雑誌」が積み重ねられ、もう一つの部屋にはカップ麺、菓子など、部屋一面に袋に入ったまま置かれていた
- ・台所にはカビの生えた惣菜があり…
- ・寝室、居間は、ホコリや抜け落ちた髪の毛が四隅に…

●家事援助（ホームヘルプ）の提案

- ・「困ったことはない」との声もあったが、Kさんのプライドを守りつつ、トイレと風呂場の清掃だけ、ヘルパーさんに手伝ってもらわないか…と提案

3か月後になった理由
・Kさんの体調不良
・相談員の日程調整

<Kさんの自宅に訪問>

平成29年7月20日（自宅訪問2回目）…1回目から3か月後

●相談支援事業所の相談員と自宅訪問

「家事援助（ホームヘルプ）に関する、障害福祉サービスの利用申請の説明」

- ①市に利用申請 ②サービス等利用計画案の提出依頼 ③認定調査員による訪問調査
- ④コンピューターによる一次判定 ⑤市の審査会による二次判定
- ⑥障害支援区分の認定通知 ⑦サービス利用の意向聴取
- ⑧サービス等利用計画案の提出 ⑨支給決定 ⑩受給者証の交付
- ⑪サービス等利用計画の作成 ⑫利用契約（ヘルパー事業所）



サービス利用

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

<Kさんの自宅に訪問>

平成29年9月27日

●前回の説明から2か月後…

☆家事援助の障害福祉サービスの

利用申請を決断

(決断までに2か月を要した)



①市に利用申請手続き～

④コンピューターの一次判定まで進む

しかし、10月後半から入退院を繰り返す

- ①市に利用申請
- ②サービス等利用計画案の提出依頼
- ③認定調査員による訪問調査
- ④コンピューターによる一次判定
- ⑤市の審査会による二次判定
- ⑥障害支援区分の認定通知
- ⑦サービス利用の意向聴取
- ⑧サービス等利用計画案の提出
- ⑨支給決定
- ⑩受給者証の交付
- ⑪サービス等利用計画の作成
- ⑫利用契約（ヘルパー事業所）

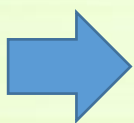
<入退院を繰り返す>

平成30年に入り…

- 透析を受けていた病院での入退院を繰り返す
地域連携室のケースワーカーより
余命、幾ばかりもないことを告げられる

- 何かできることはないか？

☆Kさんのやりたいことを聴いて、叶えたい！！



- ★会社に行って自分が働いている職場を見たい
(入院で休んでいるので迷惑を掛けているので謝りたい)
- ★いつも買物していたスーパーに行きたい(カーブのグッズが見たい)
- ★自分のマンションに帰りたい(荷物の確認がしたい等)

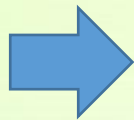
広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



<Kさんの“やりたい”を実現する>

平成30年2月5日

- 地域連携室の相談員が主治医に相談
外出の許可を得ることに！
- 外出時、ご両親に協力を求める！
- 外出時の帯同者を決める！



ご両親
地域連携室の相談員
相談支援事業所の相談員
もみじ相談員（自分）

会社に行く

馴染みの
スーパーに
行く

カープグッズ
を親に行く

自宅マンショ
ンに帰る

☆体調不良時の受入れについて、病院でも準備を行う

〈末期腎不全により最期を迎える〉

平成30年2月14日 15:00

永眠

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

☆病気・障がいと仕事の両立支援で大切なこと

- 病気や障がいのことを会社に理解してもらおう
 - ⇒まず、言い易い人に伝える
 - 支援機関にサポートを依頼する
 - 働くことができる日数や時間などの配慮を受ける
- 生活面のサポートを受ける
 - ⇒ホームヘルパー等を利用する
 - 市や支援機関に相談する
 - 通院で使用できるタクシー券を受け取る等

【医療・福祉・雇用等の多職種連携によりサポート体制を確立する】

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ



☆就業面・生活面の支援課題について

〈就業面〉

- 企業からもっと早い段階から相談をしていただけるようにセンター機能を知っていただく活動が必要

〈生活面〉

- 家事援助等の障害福祉サービスの利用申請にかなりの手間・手順がかかる
緊急性のある方への手続きを改善したい
- ご本人の「困ったことはない」という言葉から、どのように踏み込んでいくか
- 「思いやり」と「お節介の押し売り」の違い



医療法人ハートフル
HEARTFUL MEDICAL GROUP AMANO

地域のために 地域とともに

病気や障がいのある方の
「働く」を応援するために・・・

ご静聴ありがとうございました

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ